

瓦の声を聴く

古代瓦から古代式いぶし色瓦まで



昭和38年に生駒の地に創業以来、文化財や社寺の瓦葺きを中心に日本の伝統と文化の継承に貢献し続けている山本瓦工業株式会社。姫路城・法隆寺・薬師寺・唐招提寺ほか多くの世界文化遺産で、また海外の寺社仏閣でもその施工実績を見る事ができます。平群町にある工場では日本の伝統瓦の技術保存にも力をそそぎ多くの後進を育てています。講演会には工場長をお招きし、様々な瓦と向き合う中で出会った沢山のこぼれ話を語っていただきます。また、ご来場された方に、博物館では手を触れることのできない天平時代の瓦に触れたり、古代瓦造りの実演を指導して頂きます。是非この日限りの古代瓦職人のお弟子体験にご参加下さい。

令和8年 3月15日【日】

時間 10:30~12:30 (30分前受付開始)

対象者 どなたでもご参加いただけます(先着順)

参加費 無料

定員 270名

会場 平群町総合文化センターくまがしホール

申込 事前申込不要

連絡先 projectkawaraban@gmail.com
瓦板プロジェクト実行委員会

講師

Yamamoto Masamichi

山本正道氏



山本瓦工業株式会社工場長
文化庁認定 選定保存技術保存団体
(一社)日本伝統瓦技術保存会造瓦上級研修者

生駒市鹿畑町生まれ。瓦作り30年以上の経験を持ち、その高い技術力で正倉院や唐招提寺金堂ほか数多くの貴重な日本の文化財の保存修理に携わる。工場では、瓦の製作とともに職人の養成に注力し、特に次世代の育成に力を入れている。また、工場見学や瓦作り体験を通して伝統瓦の普及と地域貢献も行っている。なら歴史芸術文化村での瓦技術の指導も担当。